

嘱託日誌

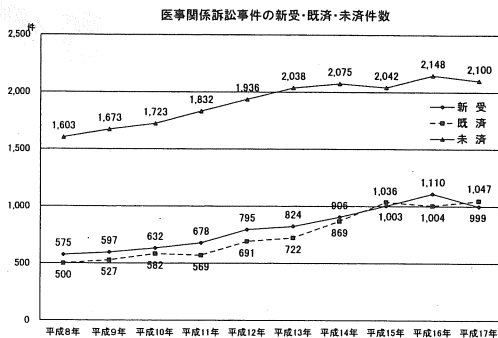
平成17年の医療過誤訴訟の概況

～最高裁の統計より

園田 理 (愛知県弁護士会)

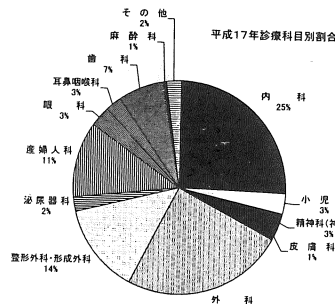
最高裁から平成17年の医事関係訴訟統計(速報値)が発表されました。

●新受、既済、未済の件数



平成17年の新受件数(地裁で新たに提訴された件数)は999件。平成16年より100件余り減り、平成15年の水準に戻りました。増加が頭打ちの状態になってきたようです。

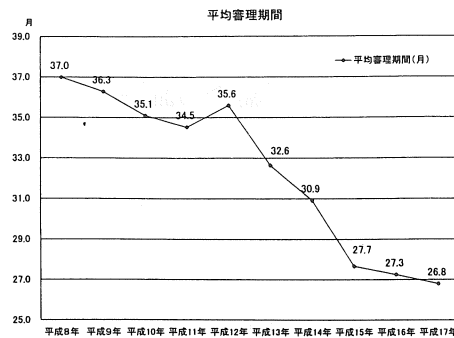
●診療科目別割合



新受件数のうち診療科目別の割合は、平成16年、平成15年と比較しても大きな変化は見られませんでした。

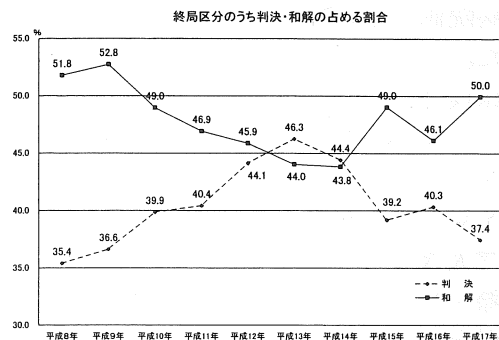
●平均審理期間

平成17年の既済事件の平均審理期間は26.8ヶ月。



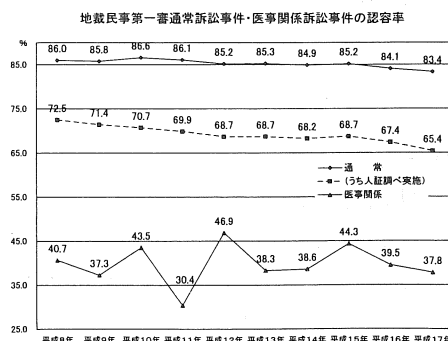
審理期間の短縮化傾向は続いています。平成15年より短縮幅がやや鈍化しつつあります。

●判決と和解の比率



平成17年の既済事件の終局区分のうち判決は37.4%、和解は50.0%。判決の割合が減り、その分和解の割合が増える傾向が見られます。

●認容率



判決の勝訴率(一部認容を含む)は37.8%。やや低下気味ですが、ここ10年間ほぼ4割前後を推移しており、大きな変化ではないようです。

センターニュース

毎月1回発行 年間購読料 3,150円(税込) ※但し、正・維持会員は会費に含まれます
お申し込みは電話・FAX・ホームページにて
TEL. 052-951-1731 FAX. 052-951-1732 ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~mmic/>